

仕 様 書

- 1 品 名 ハダニ殺虫システム 1式
- 2 規 格・数量 規格
7の基本的仕様を満たすもの
数量 1式
- 3 納 入 期 限 令和4年2月28日(月)
- 4 構 成
(1) ハダニ殺虫システム(本体) 1式
(2) ハダニ殺虫システム用炭酸ガス装置 1式
(3) ハダニ殺虫システム用減圧弁 1本
- 5 使 用 目 的 高温多湿な熱帯・亜熱帯地域では年間を通じて温暖なことからハダニの被害が甚大であり、農薬だけに頼らない防除法が必要である。ハダニ殺虫システムは定植直前のイチゴ苗を高CO2濃度の環境に一定期間置くことで苗についているハダニを殺虫するシステムを導入することを目的とする。
- 6 納 品 場 所 沖縄県石垣市字真栄里川良原1091-1
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター
熱帯・島嶼研究拠点

7 基本的仕様

- ① 本体サイズ:幅(1.50m~2m) 奥行き(2m~2.2m)高さ(1.7m~1.9m)であること。
- ② 処理苗数:3,000~3,500苗。
- ③ 収納方式:イチゴ育苗をセルトレイおよびポットで行っていることから、トレー式及びコンテナ式であること。
- ④ 農薬炭酸ガスの販売:石垣島で農薬炭酸ガスを調達できること。

※同等品以上で上記仕様を満たすこと。

8 その他

- (1) 納入時の諸経費(梱包・搬入・据付・試運転調整等)は、契約金額に含まれる。
- (2) 納入にあたっては、事前に機器使用担当者と協議すること。
- (3) 搬入・据付に際しては、必要に応じて養生等を行い物品及び建造物に損傷等の無いようにすること。また、損傷等をした場合は、担当者の指示に基づき、受注者の負担において速やかに補修等の措置を行うこと。
- (4) 機器の据付完了後、機器使用担当者立会いのもと作動確認及び性能試験を行い、取扱方法について取扱説明書を用意し十分な説明を行うこと。
- (5) 本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は、担当者と協議を行うこと。

9 問い合わせ先

国立研究開発法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点

- (1) 契約に関すること 総務課会計係 藤本
- (2) 機器仕様に関すること 研究室6 中山

10 その他

入札業者は、事前に応札仕様書を提出し担当者の承認を受けること。